

事務事業名		社会体育団体等育成事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合 計画 体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	文化スポーツ振興課
	政策	04	スポーツの振興	係	スポーツ振興係
	施策	01	スポーツ・レクリエーションの振興	内線電話	364
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	17目	スポーツ振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	スポーツ団体	各種団体の育成強化を支援することにより、スポーツ人口の底辺拡大及び競技力向上が図られる。	
現状・課題	市民のスポーツに対する要望が多様化している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	スポーツ基本法	
事務事業概要	スポーツ団体への補助金を交付をすることにより、スポーツ団体の主体的な活動を支援する。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	スポーツ団体の主体的な活動の補助支援		10団体

事務イン 事業プ コスト	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	7,011,000	2,500,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	7,011,000	2,500,000	7,193,000	
決算（見込）額 A			円	6,377,160	2,500,000	—
財源内訳 R2は予算額	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
一般財源			円	6,377,160	2,500,000	7,193,000
正規職員数			人	0.83	0.83	0.82
人件費 B			円	5,340,220	5,346,860	5,282,440
総事業費 A+B			円	11,717,380	7,846,860	12,475,440
市民1人当たりコスト			円	274	184	294

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
補助金交付団体		増加	目標	10	団体	9	団体	10	団体
			成果	10	団体	9	団体	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	中野市スポーツ推進計画において、社会体育団体（スポーツ団体）の活動の活性化を施策として掲げているため。								

令和2年度の実施方針	拡充して実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	交付団体に中野市体育協会を加えることとする。						

